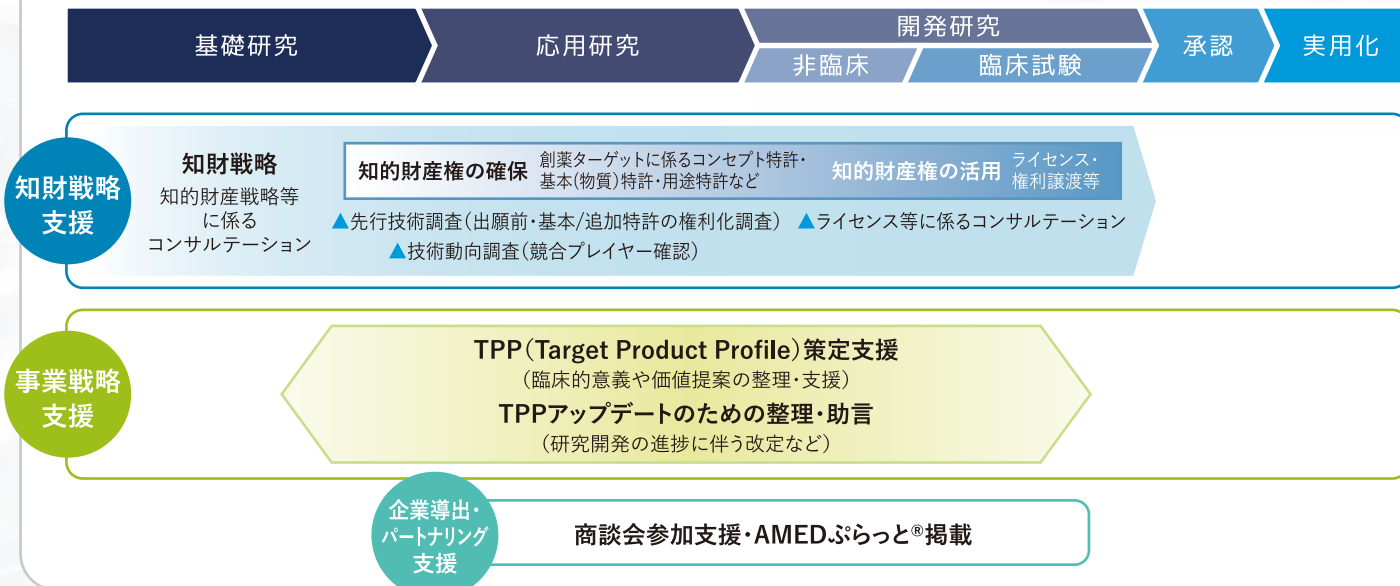


実用化・知的財産支援のご案内

研究成果の活用・導出を目指し、成果の実用化につなげる取組、および、
知的財産権を保護・活用するための取組に対する支援を行っています。

開発スケジュールと実用化・知的財産支援の全体像



各種支援
総合窓口

コンサルティングのもと、実用化・知的財産支援を行います。
まずは、**Medical IP Desk**へお問い合わせください。

医療分野の知財コンサルタント等が、研究成果の実用化を見据えた課題解決策を助言します(守秘義務厳守)。
(内容によっては、相談に応じかねる場合や専門機関を紹介する場合があります。)



ニーズ

 知財戦略支援	先行技術調査・ 技術動向調査を 依頼したい	知財調査 対象:AMED課題関連 医療分野 ^{*1} におけるAMED 成果に係る発明等の先行技術調査、技術動向調査を行います。 事前に担当の知財コンサルタントがお話を伺います。 ^{*1} : 医薬品(化合物、タンパク質など)、医療機器(SaMDなどを含む)、再生医療等製品(遺伝子、細胞など)、ヘルスケアなど
 事業戦略支援	TPPを策定/ ブラッシュアップしたい	TPP (Target Product Profile) 策定支援等 対象:AMED課題関連 TPPは、研究成果を単なる知見にとどめず、社会実装へと導くための「戦略的ツール」です。 特にアカデミアにおいては、企業との共通言語としてTPPを活用することで、 導出・連携・資金獲得の可能性を大きく広げることが期待できます。
 企業導出・ パートナーリング 支援	導出先/共同研究先を 見つけたい (企業、SU、VCなど)	商談会参加支援 対象:AMED課題関連 - 国内外の商談会参加支援として、参加登録費用の金銭的支援を行っています。 - プレゼンテーション資料の校閲等のコンサルティング支援を行っています。 AMEDぷらっと® - アカデミア等の研究シーズと企業ニーズを結びつけるオンライン上のシステムです。 - AMED支援課題以外のシーズも登録可能です。
 人材育成	研究成果の実用化・ 知財化に必要なとされる 知識やスキルを 習得したい	成果導出セミナー 医療分野の研究開発成果の円滑な実用化・知財化を推進するための人材育成を目的とした研修セミナーを開催しています。 知財教材 医療分野の学生、研究者・産学連携担当者を対象とした、2種類の知的財産教材を提供しています。

対象:AMED課題関連 現在または過去にAMED事業に採択された課題に関連する課題が対象です。

お問い合わせ



Medical IP Desk (AMED医療分野の知財相談窓口) Email: medicalip@amed.go.jp
 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 実用化推進部 実用化推進・知的財産支援課
 URL: <https://www.amed.go.jp/chitekizaisan/index.html>



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
 Japan Agency for Medical Research and Development



**知財戦略
支援**
知財調査
事前申請制

**知財調査の
ご利用について**

本調査は、医療分野の特許出願状況や競合他者の状況等を俯瞰的に分析する必要がある場合などにご利用ください。事前に知財コンサルタントがお話を伺いますので、ご相談ください。

- 1) 調査対象となる発明（シーズ）を特定し、新規性を判断する上で参考となる先行技術文献を抽出します。
- 2) 抽出した先行技術文献を元に対象発明に関連する技術について、出願の推移や出願人の状況等を調査し、簡易的な特許マップを作成します。

調査にあたって

本調査は、特許庁において登録調査機関として登録されているなど、一定水準の調査分析能力を有する事業者が行います。

本調査をご依頼いただく際は、技術情報（秘密情報）の外部調査機関への提供に同意いただく必要があります。



**事業戦略
支援**
TPP
(Target Product Profile)
策定等
事前申請制

近年、基礎研究から非臨床研究への移行期において、アカデミア等の研究開発主体が、スタートアップ／ベンチャー設立、ベンチャーキャピタル支援、企業導出、CRO（医薬品開発業務受託機関）やCDMO（医薬品開発製造受託機関）などの多様なプレイヤーとの協働を求められる場面が増加しています。

将来の実用化を見据えた開発ステージアップにつなげるために、TPP策定支援を通じて、開発品の特性、臨床的意義、国内外の市場性および競合優位性を明確にします。

※AMEDは、TPP作成のための考え方・構成整理などのサポートを行います。

ご相談事例

研究段階から非臨床・臨床開発への移行に際し、開発方針を定めたい

- 調査を実施し、臨床的意義や競合優位性を明確にした上で、必要な試験を立案する。
- 当該資料をPMDA相談に活用する。

企業との共同研究や導出を進めるための戦略的な情報を策定したい

- 企業が求める製品特性を明確にし、導出交渉を円滑に進める基礎資料とする。
- 研究成果の社会実装についてTPPで研究の実用性を示し、資金調達を有利に進める。



**企業導出・
パートナーリング
支援**

商談会参加支援

毎年複数の商談会に参加支援

AMED研究プロジェクト成果の早期実用化を目指し、大学等研究機関等と産業界とのパートナーリングを促進すべく、国内外の商談会への参加支援を行っています。

- 国内外商談会共通
プレゼンテーション資料の校閲支援、参加登録料支援等

- 海外商談会
プレゼンテーション資料の英語校閲・スピーチチェック、面談候補企業の選定支援、商談会への同席支援



AMEDぶらっと®

ユーザ登録申請書の提出が必要

医療分野※1における、シーズ・ニーズの早期パートナーリングを支援するシステムです。 ※1: 医療機器分野を除く

AMEDぶらっと®事務局によるシーズ情報の登録サポート



成果導出セミナー

年1回 事前申込制



2025年度ご参考

医療分野の研究者、ベンチャー/スタートアップ企業、大学等の研究機関に所属する知的財産・産学官連携の実務担当者を対象に、医療分野の研究開発の推進及びAMED事業の研究開発成果の円滑な実用化を促進するための人材の能力を向上することを目的とする研修セミナーを開催しています。

（参加費無料）

知財教材

事前申込制



医療分野の学生、研究者・産学連携担当者が、医薬品・医療機器分野特有の出願戦略、権利化戦略、活用戦略等について理解を深めることを目的として作成した知財教材を提供しています。

「医療系学生向け知的財産教材」

- 基礎編（学部生を想定）
- 応用編（大学院生を想定）

「医療研究者向け知的財産教材」

- 第1部/なぜ知的財産の保護が重要か
- 第2部/アカデミアの特許について
- 第3部/医薬品の知的財産戦略
- 第4部/医療機器分野の知的財産戦略

人材育成
事前申請制